

2015-2016 Rotary International District 2540

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

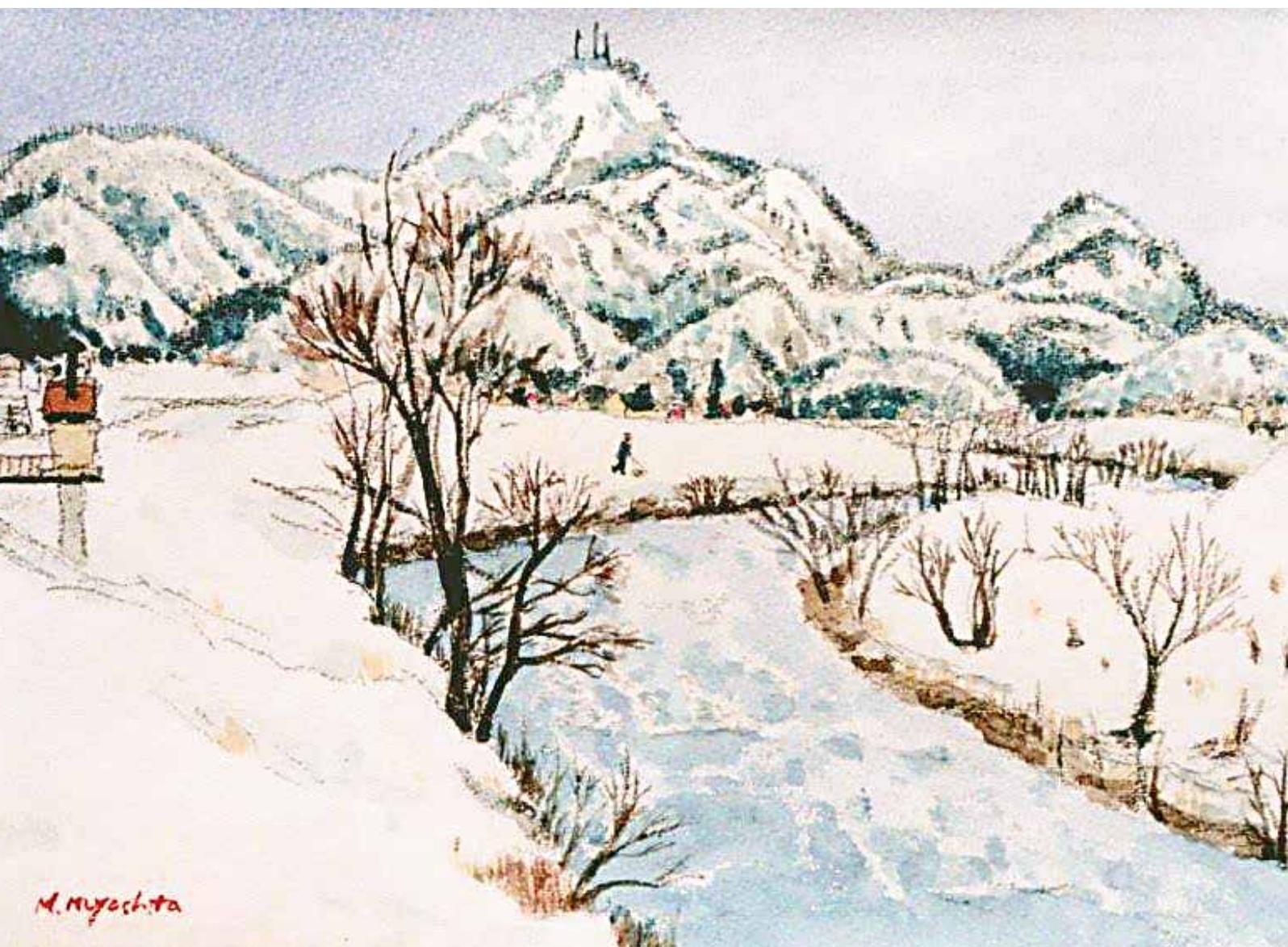
2

February

Contents

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|
| 2 宮下ガバナー メッセージ | 6 ネパール大地震の被災状況 |
| 3 国際ロータリー会長メッセージ | 7 新会員紹介、PHF・MPHF・米山寄付者紹介、RC活動紹介 |
| 4 国際協議会出席レポート | 8 2月のRIレポート、文庫通信、12月会員数・出席報告、巻頭の絵によせて |
| 5 ガバナーノミニご挨拶
上期国際奉仕プロジェクト基金寄付一覧 | |

ガバナー月信 vol.08
2016.2.1



国際ロータリー第2540地区

ガバナー 宮下 正弘

〒010-0001 秋田県秋田市中通1-3-5 秋田キャッスルホテル103

TEL: 018-827-5161 FAX: 018-827-5162 E-mail: rid2540g15-16@heart.ocn.ne.jp



ロータリー財団のあゆみ

11月は「ロータリー財団月間」として財団への寄付活動のキャンペーンが展開され、世界各地で財団地域セミナーが開催される。RIゾーン1, 2, 3(日本)では昨年12月1日に開催された。その司会進行はわが第2540地区の塩谷國太郎パストガバナーが担当された。今月は、次年度(2016-17年)には発足100周年を迎える財団の歩みを述べてみたい。

ロータリー基金の創設

1917年アーチ・クラフ RI会長は「ロータリーが基金をつくり、全世界的規模で慈善、教育、その他社会奉仕の分野で、何かよいことをしようではないか」と国際大会で訴え、「ロータリー基金」が設立された。第1次世界大戦の最中のことである。最初の寄付はカンザスシティ RCからの大会剰余金\$26ドル50セントである。

この背景には1905年の発足当時から職業奉仕、クラブ奉仕に重きをおいたロータリーの方針に対して、より社会奉仕活動に軸足を移すべきだという論も台頭してきており、同じ1917年、テキサス・ダラス RCのジョーンズ会員がロータリーを脱会して、社会奉仕活動を中心に掲げたライオンズクラブを発足させている。しかしロータリーの社会奉仕がそれまで無かったのではない。1909年にはシカゴに公衆便所の設置、1912年のシラキュース RCの身体障害者支援活動が1917年の国際障害児協会設立につながる、第1次世界大戦中にはイギリスとアイルランドで戦争避難民救済活動に取り組んでいる。

ちなみに日本のロータリーの発足はこの3年後の1920年(大正9年)東京ロータリークラブの創立の以て嚆矢となすが、当初方向が定まらなかったところに、1923年、関東大震災にさいして RI および世界の RC から多額の見舞金が贈られてきた(RI:\$25,000, RC:\$64,000 合計\$89,000)ことで、一挙に活動に火が付いたと東京 RC の100年史には記されている。

ロータリー財団に

1928年には「ロータリー財団」設立。ロータリー内の正式な組織になり、1931年信託組織化、1983年イリノイ州法のもとで非営利財団法人化とステップを踏んで、現在に続く財団活動が確立された。翌1929年、財団は初の補助金500ドルを国際障害児協会へ贈った。

1947年、ロータリー創設者のポール・ハリスが亡くなると、多くの人びとから国際ロータリーに寄付が寄せられた。この寄付は130万ドル以上にのぼり、「ポール・ハリス記念基金」となって、その後のロータリー財団の発展のために役立てられた。またポール・ハリスを記念して財団の最初のプログラム、ロータリー財団奨学制度が実施(18人)されたが、1949年 RI に復帰した日本は翌1950年、財団奨学生を米国に派遣しており、元国連難民高等弁務官の緒方貞子氏は1951年の2期生として派遣されていることはよく知られている事実である。

個人奉仕から3-Hプログラムに

1977—78年度、RIは75周年事業として Health, Hunger and Humanity Program・3-H を発表した。これは国際間の理解、親善および平和を促進するための方法として、人びとの健康状態を改善し、飢餓を救済し、人間的社会的向上発展を図ることを目的とし、ロータリーが個人奉仕から一歩踏み出して、新しい道を歩み始めた転機とされている。1979年には3H補助金第1号としてフィリピンでポリオ予防接種が開始された。更に1985年、ロータリー創立80周年事業として「ポリオ・プラス計画」を発表(翌年より実施)、以後財団の中心事業としてポリオ撲滅運動は現在に至っている。その成果は月信11月号に述べたところである。

ここまで述べてページが尽きた。この続きは次の機会に譲りたい。



Miyashita Masahiro

2015-16年度ガバナー 宮下 正弘



食べものを乞いました。

「少年よ、食事の邪魔をしないでくれ」という答えに学生は驚きましたが、飢えていたため、引き下がりませんでした。

「高貴なお方たちよ、あなた方はどの神を崇拝していますか」

「風の神、プラナだ」と2人は苛立って答えました。

「世界は風に始まり、風に終わります。風は宇宙全体に行き渡るものです」

2人の聖人は、この不作法な来訪者への苛立ちを募らせ、「そんなことは当然知っている！」と答えました。

「それなら」と学生は続けます。「プラナが宇宙に行き渡るなら、宇宙の一部である私にも行き渡

るはずです。あなた方の前に立って少しの食べものを乞うこの飢えた体の中にも、プラナはいるのです！ですから、私に食べものを与えることを拒むことは、あなた方が信奉する神そのものを拒むことなのです」

学生のこの言葉に真実を見出した聖人たちは、彼を家の中に迎え入れ、食事を分け与えました。このとき2人は、助けを求める人に手を差し伸べることで、この人だけでなく、より壮大な目標に達しようとしていることを悟りました。

ロータリーでの経験は、たいていの場合、地域社会に根づいたものです。私たちは毎週、同じ場所で、同じ仲間と会います。多くの会員がなんらかの形で国際奉仕にかかわる一方で、日々目にするロータリーは地元の色が濃いものです。そんな中で、より壮大な視野や奉仕の真の意味を見失うこともあるでしょう。

個人であれ、クラブであれ、ロータリアンが生み出す影響はすべて、会員の数だけふくらみます。一人の飢えた人に食べ物を、読み書きのできない人に教育の機会を与え、一人の子どもを疾病から守るとき、その影響はごくわずかのように思えますが、実はそうではありません。会員の数だけ存在する力、そして、一人ひとりが行動し、与えることの力を通じてこそ、私たちが目指す「世界へのプレゼントになる」という真の影響を生み出すことができるのです。

2015-16年度国際ロータリー会長
K. R. “ラビ” ラビンドラン

テーマは「ROTARY SERVING HUMANITY」
= 人類に奉仕するロータリー

国際協議会 2016年1月17日(日)～22日(金)
国際ロータリー 2540 地区
ガバナーエレクト/平澤 孝夫(秋田東RC)

1月17日の秋田空港出発の際は、早朝にも関わらず、パストガバナーご夫妻はじめ秋田東RCの多数の皆さまに見送っていただき、ロータリアンの温かい友情に感激しつつ旅立たせていただきました。

米国サンディエゴの気候は、予想とは違って上着が必要なほどでしたが、青い空が私たちを出迎えてくれました。到着した日には、晩餐会と開会本会議が開かれ、ジョン・ジャーム国際ロータリー 2016-2017 年度会長から今年度のテーマ「人類に奉仕するロータリー」が発表され、世界から集まった500人ほどのガバナーエレクトから満場の拍手がわき上がりました。

翌日からは、スケジュールがぎっしり詰まった5日間を過ごしました。日中は午前9時から

本会議、ワークショップ、アイデア交換会などの連続。このため、サンディエゴ観光はほとんどできませんでしたが、夜も国際晩餐舞踏会や祭りの夕べ、最終日の閉会本会議、晩餐会と続き、貴重な経験を積ませていただくことができました。

今年のテーマ「人類に奉仕するロータリー」は、私たちロータリアンが集う最大の目的です。このテーマを基に国際協議会で学んだこと、会員増強など個別に話し合ったことなどを、出来るだけ分かりやすく地区のロータリアンの皆さまにお伝えしていきたいと考えています。これより、次年度の活動を開始することになります。皆さまのご協力を何とぞよろしくお願いいたします。



©国際ロータリー



©ロータリーの友



ガバナーノミニー就任にあたり



ガバナーノミニー 柳谷 悦磨 (能代RC)
Yanagiya Etsumaro

このたび第 2540 地区ガバナーノミニーにご指名いただきました柳谷悦磨です。

私は 1997 年能代 RC に入会、19 年になります。その間幹事（2009～2010）、会長（2012～2013）を務めさせていただきましたが、地区役員やガバナー補佐を経験したことはありません。私にとってガバナーとは、ロータリーの豊富な実績と意欲があり、人望も指導力も兼ねそなえたロータリアン、というイメージでした。

当クラブにガバナーノミニーの推薦要請があり、パスト会長会で協議の結果、適任と思われる方が皆辞退され、残念ながらお断りしようということになりました。その後私以外の皆さんで再度協議し、柳谷を、ということになったようです。私自身、当クラブで誰か受けてくれればいいな、と思っはいましたが、まさか私とは、、、考えたこともなかったし、前述のガバナーの要件を何ひとつ満たしていません。また、現役(住職)であり、お寺を度々留守にしなければならないし、、、と、随分迷いました。しかし「ロータリーにノーはない」ですし、父もお世話になったロータリーに何かしら恩返しができるのかなと思い、お受けすることにいたしました。

ラビンドラン RI 会長の言葉「ロータリーは私たちの資質を引き出し、それを人生で生かす道を見つけてくれます。」「私たちの人生の価値は、どれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断されるのです。」は、私を後押ししてくれました。

宮下正弘ガバナーは、「原点に戻り、仲間を増やし、社会の人あかりに！！」のテーマの元、地区の活性化にご尽力されております。また平澤孝夫ガバナーエレクトも、次年度国際ロータリーのテーマを受けて活動をスタートされようとしています。お二人の後を受け、私も少しずつ準備を進めていきたいと思っております。皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

2015-2016年度 上期・国際奉仕プロジェクト基金寄付 一覧

No.	クラブ	上期
1	大館	31,676
2	花輪	0
3	鷹巣	19,000
4	大館北	22,000
5	十和田秋田	0
6	大館南	35,736
7	大館中央	26,000
8	能代	25,000
9	能代南	12,000
10	男鹿	16,000
11	二ツ井	0

No.	クラブ	上期
12	五城目	0
13	潟上	0
14	男鹿北	0
15	山本	0
16	能代白神	8,000
17	秋田	88,467
18	秋田東	0
19	秋田港	20,000
20	秋田北	26,796
21	秋田南	34,594
22	秋田中央	31,960

No.	クラブ	上期
23	秋田西	23,317
24	本荘	0
25	矢島	0
26	仁賀保	0
27	象潟	13,038
28	本荘東	0
29	本荘南	0
30	大曲	0
31	角館	10,000
32	大曲南	0
33	大曲中央	9,000

No.	クラブ	上期
34	田沢湖	15,200
35	大曲仙北	20,000
36	湯沢	0
37	横手	0
38	横手南	0
39	西馬音内	0
40	湯沢南	0
41	稲川	0
42	横手東	0
合計		487,784

ネパール大地震の現地訪問ご報告

ネパール医療支援事務局 佐藤 正(秋田赤十字院)

平成27年10月15日から4日間の日程で大曲中央RC伊藤正之さん、本多郁子さん、高橋絢子さんと共に訪ネいたしましたので報告いたします。

現地では、震災から半年が経過していたことから首都カトマンズ市は瓦礫も除去され、また鉄筋造り建築が多いため、一見被災は少ないように見られましたが、旧王宮などの古い建造物や古都バクタプル市の煉瓦造りの建物や民家等が壊滅状態でありました。

一方、1975年の地区の農業研修生であったタマンさん夫妻の住んでいるアネコット村は90%が壊滅しており、死者が約20名とのことであります。ほとんどが煉瓦を積み重ねただけの家屋で、容易に崩れ落ちる状況であります。RI秋田・青森地区の支援で1980年建てられた研修所兼タマンさんの家も崖側に傾いており、梁はゆがみ壁に隙間ができたため、内部が見える有様でした。家族の一部は半年たった今でも家畜用の納屋を寝室代わりにしておりました。

タマンさんによると、全面的な建て直しが必要であり、一年程度かけて建て替えしたいとのことでした。なお、タマンさんは、この度の震災復旧事業においても役所と村人の間に立って交渉を行っておりましたが、強度のストレスによる糖尿病が悪化して治療を余儀なくされておりました。いずれにしても、修復には相当の費用がかかるものと思われま

す。これら被災された世帯には、政府から少しばかりの見舞金(約16,000円)が出たようですが、雨をしのぐ程度のタンやブルーシート等の購入しかできないようです。これから冬季を迎えなければならず、過酷な生活を強いられるものであることから、今後とも可能な限りの支援の継続が必要と思われました。

また、1983年から秋田で研修した看護研修生33名は全員無事を確認しました。情報交換会には15名の研修生が参加され無事を喜びあいました。研修生の多くは、地震後すぐに勤務する病院に駆けつけ、傷病者の看護に従事したとのこと。特に国立トウリップバン大学病院の集中治療室勤務の看護師さんは不眠不休で看護業務をしたと涙ながらに語ってくれましたが、その献身的な活動ぶりは、まさにRI第2540地区の蒔いた種がこの地において大きな実を結んだのであります。

2540地区のクラブや個人からの寄付金135万円は、タマン農場に50万円、アイキャンプの基地としているサンセットホテルに10万円、研修生に見舞金として1人1万円、計30万円、現地コーディネーターの3名に9万円を見舞金として差し上げ、残額は今後の支援活動などに宛てることとしました。

以上今回の現地に赴いての報告とさせていただきます。



仮設住宅(粗末なタン葺き)



家が傾いている
タマンさん宅



アネコット村の集落



「タマン・チカコさん」(横手出身)のお礼の手紙



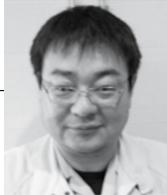
研修看護師達と無事を喜びあう

新会員のご紹介 ようこそロータリーへ!

鷹巣ロータリークラブ

橋本 祐一 Hashimoto Yuichi

職業分類/化学工業 入会年月日/2015年12月31日
勤務先/昭和化学工業(株) 紹介者/小笠原 隆志
役 職/工場長



十和田秋田ロータリークラブ

成田 哲男 Narita Tetsuo

職業分類/保険代理業 入会年月日/2015年12月1日
勤務先/株式会社プライム 紹介者/畠山 佑介
役 職/



秋田北ロータリークラブ

加賀屋 久人 Kagaya Hisato

職業分類/学園経営 入会年月日/2016年1月7日
勤務先/(学)山王学園 紹介者/小松 貴
役 職/理事長



秋田北ロータリークラブ

桐生 謙吾 Kiryu Kengo

職業分類/司法書士 入会年月日/2016年1月7日
勤務先/桐生司法書士事務所 紹介者/小松 貴
役 職/代表



大曲仙北ロータリークラブ

小西 洋造 Konishi Yozo

職業分類/ 入会年月日/2016年1月15日
勤務先/ベストトラベル大曲(当) 紹介者/佐藤 豪
役 職/営業所・所長



湯沢南ロータリークラブ

藤山 詩朗 Fujiyama Shiro

職業分類/廃棄物処理業 入会年月日/2016年1月12日
勤務先/(有)フジヤマクリーン 紹介者/松下 康央
役 職/取締役会長



PHF、MPHF、米山功労者紹介

花輪ロータリークラブ

阿部 秀一 Abe Hidekazu

表彰分類/MPHF 1回目
ロータリー歴/12年
会 長/2000~2002年度
入会年月日/1997年6月24日・2011年7月1日



花輪ロータリークラブ

浅石 敏明 Asaishi Toshiaki

表彰分類/PHF
ロータリー歴/5年
会 長/2015~2016年度
入会年月日/2012年1月1日



山本ロータリークラブ

佐藤 家隆 Sato Ietaka

表彰分類/MPHF 3回目
会 長/2014~2015年度
入会年月日/2000年10月



秋田ロータリークラブ

賢木 新悦 Sakaki Shinetsu

表彰分類/MPHF 2回目
会 長/2015~2016年度
入会年月日/1996年4月3日



RCの活動紹介 2015.11.21 (土)

地域の若者達に活躍の場を

当地域は少子高齢化が進み、若い力を必要としております。しかし社会になじめず引きこもっている20~50代の方が多数いることに気づき、NPO法人親と子の総合支援センターびおらの協力を得、地区補助金を活用し「社会になじむことが難しい若者支援フォーラム」を開催した。秋田大学教育文



化学部・柴田健教授を講師に迎え1部で基調講演、2部では柴田教授・大仙副市長・ハローワーク・大仙若者就労支援企業の会のトップ

の方と当クラブ幹事でパネルディスカッションを行った。今回初開催でしたが、一般来場者90人を前に第1部柴田教授からは「引きこもり・ニートと言った言葉の言説を解消し、さりげない居場所作りも必要」と、2部のパネルディスカッションでは、企業側の理解、地域の連携の重要性を確認し、クラブ幹事からは「支援には地域の理解が必要、今後も啓発活動を継続していく」と話した。来場者からは、「再就職を希望しているが経歴の空白等、どう解消したらよいか」等の質問が出るなど、意欲的な意見交換も交わされました。

第2540地区 大曲ロータリークラブ
(地区友委員・クラブ幹事 加賀 美奈)

ロータリーレート
2016年2月のレート
1ドル

120円

十和田秋田RC様
目標達成おめでとうございます!

■ 2015-2016年度 12月の会員数・出席率報告

区分	クラブ	7月1日 会員数	12月末 会員数	女性 会員数	40歳未満 会員数	増減	2016年6月 30日までの 目標会員数	目標会員数まで あと!	例会 出席率
大館・鹿角	大館	37	36	1	1	-1	39	3	67.59%
	花輪	22	20	2	0	-2	23	3	75.79%
	鷹巣	14	14	0	0	0	18	4	55.60%
	大館北	23	20	3	0	-3	23	3	68.18%
	十和田秋田	20	23	0	1	3	23	目標達成!	67.39%
	大館南	30	31	1	0	1	32	1	72.59%
能代・男鹿	大館中央	20	19	1	0	-1	24	5	74.60%
	能代	56	58	4	4	2	60	2	76.04%
	能代南	11	12	1	0	1	13	1	68.75%
	男鹿	17	16	4	0	-1	19	3	79.70%
	二ツ井	7	9	0	0	2	10	1	63.80%
	五城目	15	15	0	0	0	15	—	68.00%
	潟上	27	30	0	1	3	29	目標達成!	64.71%
	男鹿北	18	19	0	2	1	20	1	75.00%
	山本	19	19	1	0	0	21	2	85.96%
	能代白神	14	14	6	0	0	16	2	76.79%
秋田	秋田	89	90	2	0	1	91	1	88.00%
	秋田東	72	73	4	4	1	75	2	100.00%
	秋田港	38	37	3	0	-1	39	2	92.11%
	秋田北	39	42	2	0	3	48	6	100.00%
	秋田南	26	30	1	4	4	30	目標達成!	82.41%
	秋田中央	35	36	1	2	1	40	4	83.10%
	秋田西	17	17	2	1	0	20	3	51.47%
本荘・由利	本荘	28	30	0	0	2	32	2	83.33%
	矢島	10	10	0	0	0	11	1	70.00%
	仁賀保	9	9	0	0	0	11	2	100.00%
	象潟	9	6	0	0	-3	8	2	83.33%
	本荘東	26	24	0	1	-2	26	2	62.50%
大仙・仙北	本荘南	10	9	0	0	-1	11	2	100.00%
	大曲	51	49	4	6	-2	53	4	82.81%
	角館	12	13	1	1	1	13	目標達成!	91.00%
	大曲南	15	15	2	0	0	16	1	100.00%
	大曲中央	9	9	4	1	0	10	1	100.00%
	田沢湖	19	18	4	2	-1	20	2	100.00%
	大曲仙北	13	15	5	1	2	16	1	82.00%
	湯沢	58	60	0	0	2	60	目標達成!	71.00%
	横手	63	62	4	1	-1	65	3	75.00%
	横手南	62	61	2	2	-1	64	3	97.96%
横手・湯沢	西馬音内	12	10	0	2	-2	12	2	67.50%
	湯沢南	15	16	1	0	1	17	1	75.00%
	稲川	6	6	2	0	0	8	2	92.00%
	横手東	13	13	1	0	0	15	2	67.30%
合計	42RC	1,106	1,115	70	36	9	1,196	81	79.48%

※ 2016年6月30日までの目標会員数・・・2015年6月に2015-16年度会長の皆様がお示しいただいた「クラブ会員増強目標数」です。

2018-2019年度ガバナーの推薦について

各クラブに対して2018-2019年度ガバナー（宮下正弘年度の3年後）の推薦書の提出をお願いしております。候補者を推薦する場合は2016年3月3日（木）まで、ガバナー事務所気付 地区指名委員会へご提出ください。

ロータリークラブの各種表彰について

地域社会に貢献するために、時間を費やし寄付を寄せているロータリー会員とクラブを表彰するための賞が各種あります。各クラブで検討いただき、是非応募してください。受賞要件詳細は、ウェブサイト My Rotary をご覧ください。

文庫通信 341号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー資料から

- ◎ 『会員増強』は誰のため?
野中玄雄 2015 2p (D.2730 月信)
- ◎ 会員増強および拡大月間に寄せて
眞方正一 2015 2p (D.2740 月信)
- ◎ 会員増強・拡大特別月間特集
2015 5p (D.2820 月信)
- ◎ 会員増強ドリームプランの実践
野上征利 2015 6p (第43回ロータリー研究会報告書)
- ◎ 韓国の会員増強と維持について
SangKoo Yun 2015 3p (第43回ロータリー研究会報告書)
- ◎ 会員を引き込む
2015 2p (D.2570 会員増強セミナー資料)

- ◎ サクセス・ジャパン大作戦 10万人会員を目指して
松宮剛・北清治・辰野克彦 2015 2p (D.2570 会員増強セミナー資料)
- ◎ 会員は何故減少するのか。会員増強に妙手はあるのか。
どうあるべきか 今後のロータリー
久野薫 2015 20p (新ロータリーを語ろう)

[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

●開館=午前10時~午後5時 ●休館=土・日・祝祭日

巻頭の絵によせて

2005年の3月29日、大曲のグランドパレス川端で開催されたPETSに会長エレクトとして参加した。この年は大雪で、もうすぐ4月になるといふのに近くの墓石は半分頭を出している程度。昼休みに大盛橋から丸木川、神宮寺山をスケッチしてみた。(ガバナー宮下)